

(様式2)

令和 5 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592200040		
法人名	社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会		
事業所名	グループホームまの (2ユニット共通)		
所在地	佐渡市長石213番地1		
自己評価作成日	令和5年8月18日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyosyoCd=1592200040-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和5年10月4日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

○入居者それぞれが“生活の主役”として、ご自分のペースで意思を尊重した生活を送れるよう介護計画を作成し計画に沿って職員が一体となって取り組んでいます。
○当グループホームの近隣には砂浜の海岸、朱鷺の営巣地でもある松林、公園や真野陸上競技場、真野図書館があり、散歩や憩いの場として活用できる自然環境や施設が整っています。
○職員の資質向上や認知症への理解や支援を広げるために、検討会や職員研修を積極的に実施しています。
○ボランティアの受け入れ、真野地区の交流行事への参加や文化祭への出品など地域の方々との交流を大切にしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○豊かな自然環境とともに暮らす地域の事業所としての取り組み
海と松林の自然環境の中にある事業所は広々とした敷地も緑に囲まれ、安らぎを感じさせてくれる。利用者と職員が協力して作り上げた、さつま芋畑のつるが花々と一緒に威勢よく緑の絨毯を作っている。花畑から採取した鮮やかな花々は利用者によって事業所玄関、各ユニット入り口に飾られ、彩りを添えている。職員は地域の運動会、自治会総会、避難訓練などの自治会活動にも参加し、地域の小・中学生の福祉活動の学習体験者を受け入れている。また、近隣住民からは季節ごとの様々な野菜の差し入れもある。住宅街とは距離のある立地ではあるが開設からの歴史が地域との交流を作り上げて来たことを感じさせてくれる。運営推進会議には住民代表者の参加が継続されており、忌憚ない意見が出され、意見はサービスに生かすよう大切に検討し地域とともにある事業所を作り上げている。

○利用者・家族の絆を大切に支援している事業所

平屋造りで梁は高く、木の温もりを感じる事業所は13年目とは思えないほど整理整頓が行き届いている。心なしか利用者のあるがままの姿を垣間見ることができ、時間の流れも緩く心地良さを感じさせてくれる。事業所理念の一つでもある「あなたとの絆を大切にします」や「家庭的な雰囲気…」の思いが共有され、職員からは何でも話しやすい環境づくりに力を入れ、利用者の自由な暮らしを支援し、家庭的な雰囲気づくりを大切にしている言葉が聞けた。事業所発信の「グループホームまの便り」には利用者の日々の生活ぶりや身体状況などを写真とともに伝え、何かあればすぐ電話対応するなど、安心と信頼で絆が築かれている事業所であるということは、家族から寄せられたアンケートの数々からも伺い知ることができた。